

FNIRSI

FDM-01

デジタル騒音計 日本語取扱説明書（参考訳）



ご使用前に安全上の注意を必ずお読みください。

翻訳・編集：泰宕商事株式会社

参考訳 v1 / 2026-10-12

参照原本：FNIRSI-FDM01中国語説明書、本文1～6ページ（PDF全9ページ）。メーカー配布ページはV1.0表記、原本表紙に版番号なし。

本書について

本書はメーカー原本をもとに、操作・仕様・安全上の注意を日本語で翻訳・整理した参考訳です。メーカー公式の日本語版ではありません。画面の文言、仕様、付属品が異なる場合は、実機の型番・ハードウェア版と対応するメーカー原本を確認してください。

メーカー原本の操作・仕様・安全注意を日本語で再構成した参考訳です。

構成

1. 安全上の注意・使用条件
2. 各部・表示
3. 基本測定・範囲・保持・統計
4. 温度単位・手動補正
5. 仕様

1. 安全上の注意・使用条件

- ・使用前に本書とメーカー原本を読み、保管してください。可燃性・爆発性のある環境では使用しないでください。
- ・高温・多湿の場所へ長時間置かないでください。測定する音は本機の周波数・測定範囲内でなければなりません。
- ・屋外で測る場合はマイクへ防風カバーを取り付け、風の直接吹込みによる雑音を避けます。
- ・原本の使用条件は屋内、0～40 °C、相対湿度80%以下、標高200m以下です。屋外手順と屋内条件が同じ原本に記載されているため、用途条件はメーカーへ確認してください。
- ・廃電池・廃機器は家庭ごみに混ぜず、地域の規則に従って処分してください。

規格記載の位置づけ

メーカー原本はIEC651 TYPE2、ANSI S1.4 TYPE2への適合を記載しています。本書では原本の主張として記録し、独立試験・証明書、日本の法令に基づく測定用途への適合を確認したものではありません。

2. 各部・表示

各部・キー	用途
マイク・防風カバー	音を検出、風による雑音を抑制。
警報灯・LCD	測定値、範囲外の警告、状態を表示。
電源	長押しで起動、短押しで終了。起動中の長押しで自動終了設定。
HOLD	短押しで保持／解除。SET等の編集では値の増減キーの一方。
SET	測定範囲の設定。
F/S	短押しでFAST／SLOW。
UNIT	短押しで温度単位、長押しで温度補正。
MAX/MIN/AVG（矢印図記号）	短押しで各統計値、長押しで終了。編集では値の増減キーの一方。
温湿度検出口	周囲の温度・湿度を検出。
充電端子・充電表示	充電用。定格・色は参照原本に明記なし。

表示は自動終了記号、FAST/SLOW、A重み付け、UNDER（下限未満）、OVER（上限超過）、HOLD、MIN、AVG、MAX、SET、電池残量です。大きい数字はdB、バーは騒音値、下側は温度・湿度です。画面図にC/SONE等も描かれていますが、操作・仕様はA重み付けのみで、未記載のC切替・SONE機能を追加しません。

3. 基本測定・範囲・保持・統計

1. 電源を長押しして起動します。対象の測定位置へマイクを向け、使用環境と範囲を確認して表示を読みます。電源短押しで終了します。
2. 起動中に電源を長押しして、15分自動終了のオン／オフを設定します。
3. SETを短押しして検出範囲の編集へ入り、30～130dBの範囲内で上限・下限を設定します。SET短押しで編集対象を切り替え、中央のHOLDと矢印キー（上下調整）で数値を増減します。原本の操作文は下限・上限ともOVERと記述しますが、状態表では下限がUNDER、上限がOVERです。
4. 設定範囲を外れると赤い警報灯が点滅し、UNDER／OVERを表示します。HOLD短押しで現在値を保持し、再度短押しで解除します。
5. F/S短押しでFAST／SLOWを切り替えます。統計キー短押しでMAX、MIN、AVGへ入り切替、長押しで終了します。AVGは5秒間の平均値と原本に記載されています。

AVGはLeqの保証ではありません

原本は5秒平均と記載していますが、平均方式・積算の詳細はありません。等価騒音レベルLeq機能として扱わないでください。編集上の補足です。

4. 温度単位・手動補正

UNIT短押しで温度単位を切り替えます。UNIT長押しで手動温度補正へ入り、実際の基準温度に合わせ、中央のHOLDと矢印キーで補正値を増減します。UNIT長押しで終了します。

原本に補正可能範囲、基準温度計の要件、温湿度測定精度は明記されていません。未確認の値を補いません。

5. 仕様

項目	メーカー原本の値
騒音精度	±1.5dB（標準音源94dB、1kHz）
周波数範囲	31.5Hz～8.5kHz
ダイナミックレンジ	3.50dB（原本表記）
測定範囲	30～130dB
周波数重み付け	A
数字表示	4桁、0.1dB分解能、2回/秒
バー表示	1目盛2dB、2回/秒
バーの範囲	30～130dB
範囲外	OVER／UNDER
時間応答	FAST／SLOW（原本に時間定数なし）
マイク	6mmコンデンサーマイク
最大保持	MAX
電池	600mAh、3.7Vリチウム電池
使用温湿度	0～40 ° C、10～80%RH
保管温湿度	-10～60 ° C、10～70%RH

原本の不明瞭な数値
ダイナミックレンジの3.50dB、注意章の標高200mは原本の表記です。異なる値へ推測で修正せず、適用条件をメーカーへ確認してください。寸法、充電電圧・電流、ソフト更新・校正の詳細は参照原本に記載されていません。

参照資料とお問い合わせ

参照原本：FNIRSI-FDM01中国語説明書、本文1～6ページ（PDF全9ページ）。メーカー配布ページはV1.0表記、原本表紙に版番号なし。

原本の製造元：Shenzhen FNIRSI Technology Co., Ltd.

メーカー資料：<https://taigo-shoji.co.jp/manuals/fnirsi/fdm-01-cn-e38728e97ca7.pdf>

製品・相談窓口：taigo-shoji.co.jp

お問い合わせ：support@taigo-shoji.co.jp

保証・初期不良対応は購入先の案内をご確認ください。原本にあるメーカー独自の保証延長、販売条件、広告表現は、泰宕商事の保証条件として転記していません。

原本との対応

原本の章・ページ	本書での扱い
中国語1ページ	安全・全機能・規格記載・使用条件を整理。
2～3ページ	各部と状態表示を全項目掲載、図の未記載機能を拡張しない。
4～5ページ	起動、15分自動終了、HOLD、範囲、F/S、MAX/MIN/5秒AVG、温度補正。
5～6ページ	全仕様を保持し、不明瞭な数値を注記。製造元・相談先。